

インターンシップ（職業体験）について

市長／金額の増も含めて検討していきたい。



井上末喜 議員

インターンシップ事業について

議員 職業体験について対象が大学・短大・大学院で5日以上活動を実施できる学生。補助・旅費が2分の1以内、上限1万円、宿泊費1泊3千円、1回当たり上限3万円になっているが間違いないか。

市長 間違いない。

議員 このままの補助金で来る人がいるのか不安に感じるが、改正の余地はないのか。

市長 本市の魅力を知ってもらい移住、又は定住

を促そうというもので、現時点で1名の利用があった。

議員 この数字では少ないと思う。なるべく早く見直すべきだと思うが。

消防施設について

議員 地震や災害に対し、口之津地区第5分団の消防詰所での待機が不安であると消防団員が言っているが、把握しているのか。

総務部長 そのような報告を受けておらず把握できていなかった。消防団の意見の集約を確実に行うように総務課に指示をした。早速調査をしたところ、土間と基礎部分に複数の亀裂を担当職員が確認したところである。

議員 一昨年、一般質問で口之津地区5分団詰所が老朽化して危ない、と指摘したが対応されたのか。

総務部長 老朽化の進んだ箇所では、消防団からの施設の故障や不具合などを指摘されている所もあり、消防団活動の拠点

として十分な機能を確保するため、施設の状況によつては建て替えも検討が必要である。築年数や個別の状況を踏まえ、緊急性の高いものについては早急に建て替え改修を進めていきたい。



口之津地区第5分団消防詰所

補助金について

議員 少年少女の、スポーツにおける全国大会への補助金制度はどうなっているのか。

教育次長 交通費・宿泊費等の2分の1を補助している。

議員 補助金が少ないため、辞退する人もいる。南島原市の名前を売るためにも、もう一押しお願いしたい。

市長 市として後押しできる部分もあるので検討していきたい。

ロタウイルスワクチン接種費用の公費助成について

市長／来年度からの実施に向け進めている。



中村久幸 議員

新学校給食センターについて

議員 当初の予算約11億円から今回、約21億円に倍増したことについて、予算の資料を出して説明していただきたい。

教育次長 資料はないが、工事費が倍増したのは、当初参考にした3市の落札額を、安易に設計額と思いついで計算し、約11億円としていたが、今回、面積が2割ほど広くなったため2割増し。塩害対策で1割増し。諸経費の高騰で3割増し。落札額を設計額と誤っていたこと

とで約1割増し、それらを見込んで約21億円程度とした。

議員 これだけの金額の倍増に対して、もっと議会への説明と、口頭で何割増しとか全体的な話だけでなく、具体的な見直しが必要だと思うので、项目的な資料を出していただきたい。

市長にお尋ねしたい。当初の予算書にしても、改修費と対比するため、この時に議会に、改修か新給食センターを造るのか、予算が同じようにかかるという説明で、それで議会が通りましたという話になっている。

これが21億円に倍増したわけだから、本当は、振り出しに戻して議会にもう一回かけるべきだと思うが、お考えを。

市長 改修費と対比、それについては、そういう意図があったとは考えていないが、結果的に、皆さん方から指摘をされていく中で、電気関係の項目が入っていなかったということは、皆様方に対する説明としては本当に、

ただ不十分というだけでなく、申し訳なかったと思っている。

立ち止まってという話もあるが、必要な変更はしなければならぬし、皆さん方の意見もまた大事にしながら、私は今後もこの計画に沿って進めていきたいと思っている。



新学校給食センター建設予定地（旧龍石小学校跡地）

ロタウイルスワクチンの公費助成について

議員 来年度からの実施ということ。助成額は1万2,000円の予算で。

市長 現在、制度構築に向けて準備を進めている。